



天使のにもつ

いとうみく
カタトモコ絵

(第五回)

〈前号のあらすじ〉

風汰は保育園での職場体験でしおん君と母親が気に入っている。しおん君のお弁当は割りばし。「オレも割りばしを持って来て、歯で割って見せる」というと、みんなは給食を忘れてしゃべりだす。しおん君が休みだと付いてくるかほちゃんは、寂しいと死ぬと、うさぎのくろちやんを心配する。風汰は園長にしおん君のことを話す。

「休憩入りまーす。斗羽君も一緒です」

林田は事務室に声をかけ、連絡帳を抱えて更衣室兼休憩室の扉を開けた。

「お茶でもコーヒーでも好きに飲んでいいから。お菓子も適当にどうぞ」

「あざーっす」